

平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	工業英語	担当教員	加藤浩三	
学年学科	4 年機械工学科	前期	必修	1 単位
学習・教育目標	(C-2) 100%		JABEE 基準 1 (1): (f) 100%	
<b>授業の目標と期待される効果：</b> 技術英文文献の読解能力の向上を目的としている。 ① 使用頻度の高い技術英単語の意味を理解している。 ② 高等学校英語の基本的な英文法を理解している。 ③ 技術英文の構成を理解し、英文の趣旨を理解することができる。 ④ 技術英文の趣旨を理解し、平易で妥当な和文に訳すことができる。		<b>成績評価の方法：</b> 2 回の定期試験の 200 点を総得点とする。 なお、以下の項目により総得点を最大 50 点まで減ずる。 ① 授業中の私語 (-5) ② 授業中の熟睡、あるいは本教科目以外の業務等 (-5) ③ 授業中ノートを執らない (-5) ④ 宿題等の提出物の未提出 (-5) ⑤ 試験中の不正行為 (-50) ⑥ 所定の教科書を準備しない (-5)。 なお、教室外学修の課題自体は、そのまま総得点率には反映されることはないが、課題は定期試験の出題範囲であるので、定期試験を介して総得点率に反映される。		
		<b>達成度評価の基準：</b> 以下の 3 項目の重み付けは均等である。各達成度項目についての出題について 6 割以上の正解を合格とする。 ① 使用頻度の高い技術英単語の意味を理解している。 ② 高等学校英語の基本的な英文法を理解している。 ③ 技術英文の構成を理解し、英文の趣旨を理解することができる。 ④ 技術英文の趣旨を理解し、平易で妥当な和文に訳すことができる。		
<b>授業の進め方とアドバイス：</b> ① この機会に機械工学の基本的な専門用語は覚えよう。1 日に少しずつ覚える努力なしには能力は身につかない。 ② 翻訳ソフトを利用しては、英文解釈能力はいつまでたっても身につかない。 ③ やむなく遅刻した場合に、その都度、授業担当教員に関連の記録を確認することは各学生の責任である。				
<b>教科書および参考書：</b> 教科書：青柳忠克著、やさしい機械英語、オーム社 (1994)、ISBN:4-274-12959-4 参考書：S. Kalapkjian, S. R. Schmid, "Manufacturing Engineering and Technology 4th edition", Prentice Hall.				
授業の概要と予定：前期				AL
第 01 回：シラバス解説，五文型，教科書 17 節 応力ひずみ線図				C
第 02 回：接続詞，「S+V」が複数ある場合にどっちが主役？ 教科書 18 節 金属の性質				C
第 03 回：存在の意味の There is ～，教科書 19 節 合金				C
第 04 回：関係代名詞，現在分詞・過去分詞が名詞を修飾，教科書 23 節 機械				C
第 05 回：influence of A on B と effect of A on B，教科書 24 節 旋盤				C
第 06 回：the 比較級 S+V～，the 比較級 S+V ～ の構文，教科書 25 節 フライス盤				C
第 07 回：数式の後の where は『ただし』，教科書 26 節 ボール盤				C
第 08 回：中間のまとめ				
第 09 回：同じ単語群を繰り返す代わりに「that of」，教科書 27 節 研削盤				C
第 10 回：実験レポートの構成は英技術文献の構成を真似ている，教科書 28 節 溶接				C
第 11 回：” Because ” を「なぜならば～」と訳すとは限らない，教科書 29 節 鍛造				C
第 12 回：教科書 30 節 鋳造				C
第 13 回：教科書 31 節 切削の機構				C
第 14 回：教科書 32 節 冷間圧延材料				C
第 15 回：教科書 33 節 熱処理				C
期末試験				
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）				

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
①	使用頻度の高い技術英単語の意味を理解している。(8割)	使用頻度の高い技術英単語の意味を理解している。(6割)	頻出の同じ単語を何度も辞書で引く。(describe 等)
②	高等学校英語の基本的な英文法を理解している。(8割)	高等学校英語の基本的な英文法を理解している。(6割)	高等学校はおろか、中学校程度の英文法も修得していない。
③	技術英文の構成を理解し、英文の趣旨を理解することができる。(8割)	技術英文の構成を理解し、英文の趣旨を理解することができる。(6割)	技術英文の構成を理解し、英文の趣旨を理解することができない。(6割未満)
④	技術英文の趣旨を理解し、平易で妥当な和文に訳することができる。(8割)	技術英文の趣旨を理解し、平易で妥当な和文に訳することができる。(6割)	技術英文の趣旨を理解し、平易で妥当な和文に訳することができる。(6割未満)